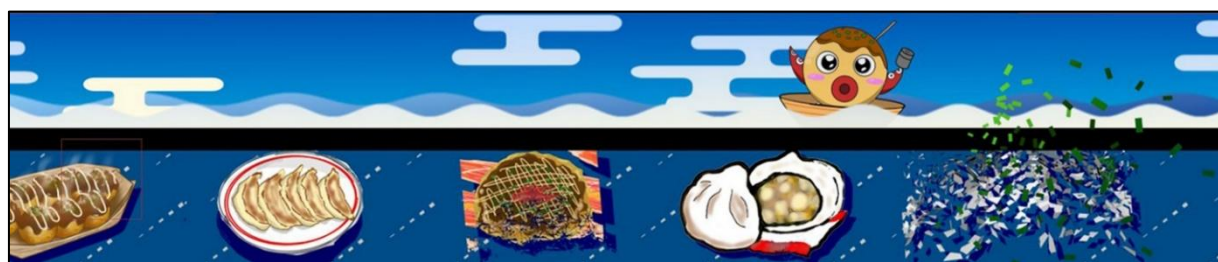


2026年8月31日
西日本旅客鉄道株式会社
立 命 館 大 学

万博レガシー車両が学生クリエイターの発表舞台に 「JR WEST Parade Train」で立命館大学映像学部が学生制作映像を放映 ～産学連携による映像コンテンツで新たな車内体験を創出～

西日本旅客鉄道株式会社（所在地:大阪府大阪市、代表取締役社長兼執行役員:倉坂昇治、以下 JR 西日本）と立命館大学映像学部（所在地:大阪府茨木市、学部長:北村順生）は、2019年に締結した連携・協力協定に基づく共創プロジェクトの一環として、2026年9月1日（火）より「JR WEST Parade Train」内において、立命館大学映像学部の学生が制作した映像作品を放映します。



大阪・関西万博のレガシーとして運行を続ける「JR WEST Parade Train」を舞台に、映画やゲーム、CGアニメーションなど多様な映像表現を学ぶ学生 42 名が、約 4 カ月にわたって制作した作品を展開します。

本取り組みを通じて、学生が培った実践的な学びの成果を社会へ発信・実装する機会を創出します。また、学校法人立命館が掲げる「学園ビジョン R2030」の実現を推進するとともに、教育機関との共創による新たな価値創出を通じて、JR 西日本グループ「中期経営計画 2030」に掲げる「まち・地域の持続性・魅力向上」に貢献します。

【概要】

運行開始日：2026年9月1日(火)

走行区間：大阪環状線、JR ゆめ咲線（桜島線）

対象車両：323系1編成

放映場所：桜島駅方面先頭車両1両の車内ディスプレイ

制作：立命館大学映像学部 学生 42 名（3 チーム）

運行情報：JR おでかけネット

[\(https://www.jr-odekake.net/navi/expo2025/jrwestparadetrain/\)](https://www.jr-odekake.net/navi/expo2025/jrwestparadetrain/)

別紙

【制作について】

本プロジェクトは、西日本旅客鉄道株式会社と立命館大学映像学部 of 学生 42 名による共同制作プロジェクトです。約 4 カ月にわたり 3 チームに分かれ、コンセプトの具体化や映像表現の検討を重ねながら、実写映像、2D アニメーション、3DCG、ビジュアルアートなど、複数の表現手法を組み合わせた作品を制作しました。異なる表現や視点が交わることで、一つのジャンルにとらわれない、学生ならではの自由で豊かな映像表現を生み出しました。

チーム名	テーマ概要	コンテンツ
チーム A	「夢」をテーマに、成長と未来への歩みを描く	実写・3DCG・2D イラストを融合した幻想体験型映像
チーム B	乗客の心を丸くする。車内に楽しさを付加するエンタメ表現	ゲーム性・キャラクターを活用したストーリー型映像
斎藤大幹研究室	工程（プロセス）が生み出す映像演出	横長ディスプレイを生かした空間演出型コンテンツ

【作品について】

チーム A

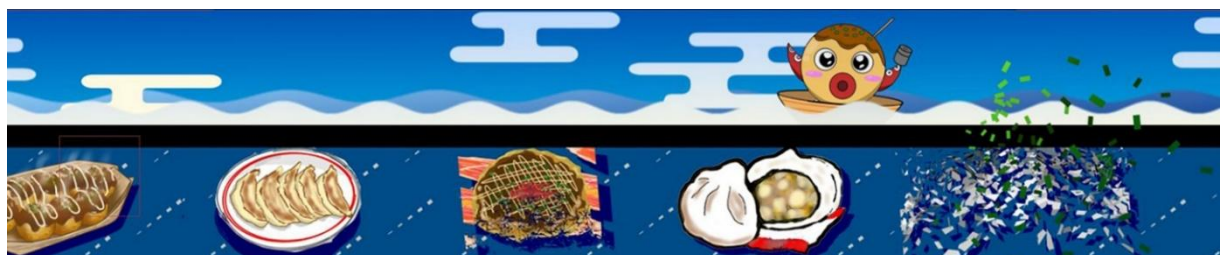
「夢」をテーマに、スクリーンを横断するように飛んでいく主人公が、小学生から大学生、そして社会人へと成長していく過程を描いています。その道のりには、さまざまな思い出や夢が詰まったシャボン玉が浮かび、主人公はそれらの中を通り過ぎながら成長していきます。

後半では、現実の大阪の夜景にモーショングラフィックスが重なり合い、空想が現実近づいていく過程を描きました。日常の移動時間が空想と入り混じる時間へと変わり、乗客の皆さまにとってリフレッシュのきっかけとなるような映像体験を目指しています。



チーム B

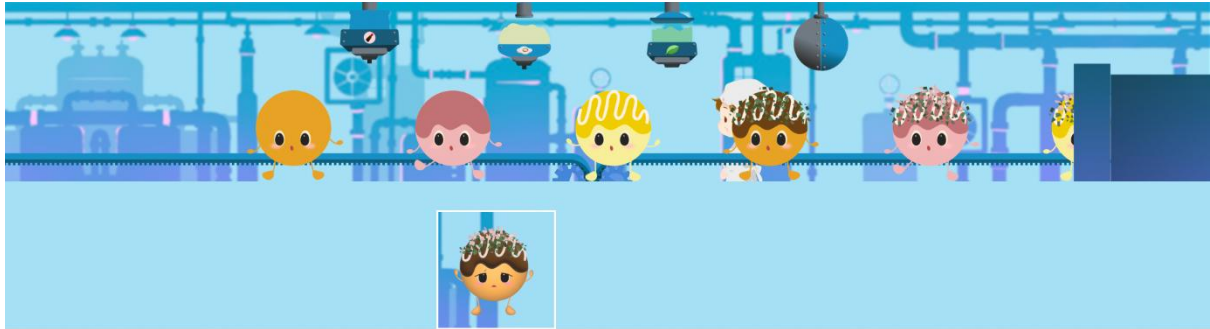
乗客の心の角を取り除き、丸くすることをテーマに、「車内ならではの」「大阪ならではの」の演出で構成した作品です。たこ焼き屋さんがたこ焼きを焼いていると「たこ焼きキング」が現れ、ゲームの中でバトルを繰り広げます。その後、船に乗ったたこ焼きが青のりのパーティクルを広げると、次々と大阪の名物が登場する——といった奇想天外な構成で、観る方のハートをしっかりと掴んで「丸く」します。クスッと笑える癒しの映像を目指しました。スマートフォンから少しだけ目を離し、車内ならではの映像体験をお楽しみください。



斎藤大幹研究室

「工場の街から観光の街へ」と変化してきた JR ゆめ咲線（桜島線）の歴史に着想を得た作品です。かつて沿線に広がっていた工場地帯の記憶を受け継ぐため、「工程（プロセス）」をテーマに設定。機械や人の動きが規則的に連鎖し、一つのものが生み出されていく工場ならではのリズムを、大阪名物の「たこ焼き」をモチーフに表現しました。

全体のトーンは「JR WEST Parade Train」の特徴的なブルーとピンクを基調にデザイン。沿線の伝統的な渡し船をイメージした「たこ焼き舟」など、細部に込められた仕掛けを発見することも楽しみのひとつです。大阪らしい親しみやすさと沿線の工場地帯の記憶を重ね合わせることで、新たな車内体験を創出します。



【立命館大学映像学部について】

立命館大学映像学部は、2007年に、総合大学の強みを生かし、文系・理系・芸術系の学びを融合させた学部として開設されました。「映画芸術」「ゲーム・エンターテインメント」「クリエイティブ・テクノロジー」「映像マネジメント」「社会映像」の5つの学びのゾーンを軸に、アート・ビジネス・テクノロジーの各領域から映像の制作と研究にアプローチしています。

2024年4月には大阪いばらきキャンパス（大阪府茨木市）へ移転し、映像制作のための専用設備を備えた環境のもと、企業や地域と連携した実践的な学びを展開しています。

▼立命館大学映像学部ホームページ：<https://www.ritsumei.ac.jp/cias/>

【参考】

323系車内空間演出「JR WEST Parade Train」これまでの取り組み

◆万博アクセスルートでのお出迎えとして、2025年4月から運行開始

詳細はこちら：[241127_00_press_323keiJRWESTParadeTrain_1.pdf](#)



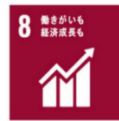
車体ラッピング



車内空間演出（画像はイメージです）

「JR WEST Parade Train」は万博レガシーとして、大阪・関西万博終了後も共創の機運を継承し、車内空間を活用した企業連携の取り組みを進めます。大阪・関西の魅力を発信していきますので、今後の展開にもぜひご注目ください。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 8 番、9 番、17 番に貢献するものと考えています。



【お問い合わせ先】

●企画についてのお問い合わせ先

西日本旅客鉄道株式会社 JR おでかけネット <https://www.jr-odekake.net/info/info.html>

立命館大学 OIC 地域連携課 TEL: 072-665-2550